

よって規制の守備範囲が定められていることに注意が必要である。薬剤を用いた研究が全て治験となるわけではなく、また、薬剤の有効性・安全性を調べるか否かといった研究内容により自動的に治験扱いされるものでもない。) 一方、公的研究費についても、執行時期の問題、その他の事務的な負担の問題は常に付きまとう。自主研究と回答された研究の数が高かった背景としてはこうした要因が関係しているのかもしれない。(むろん、本調査結果のみから、そのような因果関係にまで踏み込んだ議論を行うことは困難である。)

企業の委託研究と回答された研究 754 件のうち約 9 割 (674 件) が薬事法に基づく臨床試験 (治験) と回答された。残りの 1 割、すなわち企業からの委託研究でありながら薬事法上の臨床試験 (治験) ではないと回答された研究としては、例えば次のようなものがあった。

- ・ 疾患の基礎的な特性を明らかにすることを目的とする研究
- ・ 摘出臓器等を用いた薬理学的研究
- ・ 医薬品・医療機器の市販後調査 (特別調査等)
- ・ いわゆる「大規模臨床試験」として実施された臨床研究
- ・ 医薬品・医療機器以外 (健康食品等) を用いた臨床研究

これらの研究は、将来の新薬候補物質の臨床試験に向けた事前探索的な研究というよりは、既存の医薬品等に追加的な臨床エビデンスを求めるものや、直接的に将来の効能追加の可能性を探索するものとして実施されている傾向が強かった。

表 2. 研究の種類ごとに見た臨床研究課題件数

	治験 [1]	遺伝子治 療 [2]	ゲノム・遺 伝子 [3]	幹細胞 [4]	疫学研究 [5]	その他 [6]	無回答	計
課題件数	822	7	362		13	310	944	3781
割合 (件数ベ ース) (%)	21.7	0.2	9.6		0.3	8.2	25.0	

(注) 一つの研究が複数のカテゴリーに属する場合があるため、合計数は各カラムの数の合計とは一致しない。

一方、表 2 に示すとおり、回答のあった臨床研究を研究形態 (種類) ごとに分類したとき、薬事法上の臨床試験 (治験) と回答された臨床研究の数は全部で 822 件 (22%) であった。この内訳を費用負担別にみていくと、当然のことながら、企業委託研究が 674 件 (82% (674/822)) と多数を占めたが、それ以外の回答もかなり見られた。この中で最も多かったのが自主研究と回答されているもので、90 件 (11% (90/822)) あった。90 件の内訳を見ると、多くは市販後に実施される抗がん剤の第 3 相試験であり、併用療法における有効性・安全性を確認するための試験と推測された。この他に用法・用量や効能・効果の追加を目指した試験研究もあった。これらの研究のどこまでを薬事法上の治験と呼ぶことが適切かどうかという「定義」に関しては先述の

ような問題があるにしても、臨床研究の重要な分野として、抗がん剤等の薬剤の適用の拡大等を目指すそのような研究が現に広く行われていることを示す結果であると考えられた。なお、回答者によっては治験の定義に関して若干の混乱（誤解）もあったようである。

こうした臨床試験について、医師主導の治験の基準（医師主導の治験のGCP）の策定が厚生労働省により進められている。従来、本邦においては、薬事法上の臨床試験は製薬企業が治験依頼者 sponsor となる形態での実施のみが規定され、欧米で言う sponsor-investigator 型の臨床試験の実施を薬事法上の治験として扱うことは事実上不可能であった。結果として、研究者（医師）が自ら企画・立案して実施した臨床試験を新医薬品の承認申請データとして使用することができないという問題のほか、仮に sponsor-investigator 型の試験を研究者（医師）が企画したとしても、製薬企業から医師に試験薬を提供することができないという問題があった。こうした問題を解決すべく、平成14年に研究班（主任研究者上田慶二）が設置され、様々な角度から既存の問題点を検討し、新たな規制の枠組みに関する最終的な案について平成15年2月にパブリックコメントの募集が行われた。この省令案については、官報告示後、平成15年7月から実施するとされている。なお、医療機器についても企業が治験依頼者となる場合の試験の実施の基準（医療機器の治験のGCP）、医療機器の試験を医師主導で行う場合の試験の実施の基準（医師主導の医療機器の治験のGCP）の案がやはりパブリックコメント募集の段階にあり、近い将来施行されるものと予想される。

2. 今回の調査でどの程度の薬事法上の臨床試験（治験）が把握されたか

今回の調査で薬事法上の治験として822件の回答が得られている（表2）。本調査では各医療機関から得られた一つの臨床試験を1件と数えているため、本調査で得られた数字は医療機関と治験依頼者との契約数を数えているとも言える。

薬剤に関しては、厚生労働省に新薬の治験届として提出されている治験のプロトコルの数は年間約400件で推移している。治験には、1施設（医療機関）で少数の健康人等を対象に実施されるいわゆる第1相試験から、100近くの施設において大規模に実施される第3相試験まで、さまざまな形態・規模のものがあるため、単純に平均を考えることは難しいが、仮に、これらのプロトコルの平均的な契約対象医療機関数を10とすると、我が国全体で4000件程度/年の契約のもとに治験が実施されていることになる。

今回の調査で得られた結果が過去2年間程度の臨床研究を収集するものであることも考慮すると、臨床試験に関する限り、今回の調査で収集された結果は、国内で実施されている治験のごく一部にすぎないと考えられる。すなわち、本実態調査の結果をもって、我が国の治験の実態が明らかになったということは困難ではある。また、最近の我が国の臨床試験の実態を考える際には、近年臨床試験が大学病院を始めとする大規模な医療機関から、中小規模の地域の中核医療機関や、場合によっては開業医のネットワークに移っているとも言われている点にも注意が必要である。

3. 薬事法上の臨床試験と回答された研究が行われている薬効領域について

表 3. 薬事法上の臨床試験と回答された研究が行われている薬効領域

薬効領域	治験 [1] の件数	割合 (%)
中枢神経用薬	39	7.2
解熱鎮痛消炎薬	11	2.0
末梢神経系用薬	6	1.1
眼科・耳鼻科用薬	29	5.4
抗アレルギー用薬	12	2.2
循環器官用薬	30	5.6
呼吸器官用薬	19	3.5
消化器官用薬	6	1.1
消化性潰瘍用薬	16	3.0
ホルモン剤	24	4.4
泌尿生殖器官用薬	22	4.1
外皮用薬	6	1.1
ビタミン・血液・体液用薬等代謝性医薬品	54	10.0
抗悪性腫瘍薬	115	21.3
放射性医薬品	0	0.0
抗生物質	66	12.2
化学療法剤	30	5.6
生物学的製剤	21	3.9
駆虫薬	0	0.0
X線造影剤・その他の診断薬	5	0.9
その他	29	5.4
計 (分類可能であったもののみ)	540	100

(注) 回答から薬効領域が推測可能であったもののみ集計。

薬事法上の臨床試験として実施されている臨床研究がどのような分野で実施されているかについて分析したのが表 3 である。表 3 の解釈にあたっては、先述のとおりそもそも回答された臨床研究が我が国で実施されている臨床研究の一部であること、回答から薬効領域等が正確には読み取れない臨床試験・研究が多数あったこと等に十分注意が必要である。

表 3 からわかるとおり、回答数が比較的多かったのは、中枢神経用薬 (7%)、眼科・耳鼻科用薬 (5%)、循環器官用薬 (6%)、代謝性医薬品 (10%)、抗悪性腫瘍剤 (21%)、抗生物質 (12%)、合成抗菌剤 (6%) の分野であった。これらは従来から重点的に新薬の開発が進められてきた分野であり、当然市場規模 (売上高) も大きい分野である。

4. 臨床研究のタイプと大学附属病院の寄与について

表 4. 回答された臨床研究を実施する全医療機関における大学附属病院の寄与

	治験 [1]	遺伝子治療 [2]	ゲノム・遺伝子 [3]	幹細胞 [4]	疫学研究 [5]	その他 [6]	無回答
大学病院 (件数)	218	3	171	8	45	516	380
割合 (%、件数ベース)	16.3	0.2	12.8	0.6	3.4	38.7	28.5
その他の病院 (件数)	597	4	186	5	262	835	571
割合 (%、件数ベース)	24.7	0.2	7.7	0.2	10.8	34.6	23.6

これまで大学病院（いわゆるアカデミックホスピタル）が臨床研究をリードしてきたことに疑いはないが、今回回答があった臨床研究を行っている医療機関の中で大学病院がどの程度の割合を占めているかを概観したのが表 4 である。

ここでは 1 施設あたりの研究数等は考慮しておらず、大学病院と大学病院以外の病院をそれぞれ全体として一まとまりととらえての大雑把な比較を行っている。表 4 を見る限り、製薬企業から依頼を受けて実施される一般的な治験に比して、ゲノム・遺伝子研究等が全体としてより大学病院において行われていることがわかる。疫学的な研究については、大学病院よりもむしろ大学病院以外の医療機関が中心となって実施されていることもうかがえる。表 4 の結果は臨床研究に関する様々な要因をコントロールした結果ではないが、臨床研究の難易度・費用のかかり方等と実施施設の種類には当然何らかの関係があるであろうことを示唆するものである。

表 5. 大学病院から回答があった研究のタイプの割合

	治験 [1]	遺伝子治療 [2]	ゲノム・遺伝子 [3]	幹細胞 [4]	疫学研究 [5]	その他 [6]	無回答
割合 (%、件数ベース)	16.3	0.2	12.8	0.6	3.4	38.7	28.5

大学病院からの回答があった研究そのものに焦点を当てて、タイプを分類したのが表 5 である。研究件数ベースで 16% が薬事法上の臨床試験（治験）、ゲノム・遺伝子研究が 13% であったが、その他・無回答が回答の多数を占めた。

日本の臨床研究

報告書掲載に同意された研究テーマ一覧

通番	機関名	承認年	研究テーマ	対象疾患	費用負担	研究形態
1	千葉市立海浜病院	2001	ロタウイルス下痢症による疾病負担の評価のための疫学的調査	急性腸炎	その他の公的研究費	疫学研究, その他
2	千葉市立海浜病院	2001	閉経後女性の骨代謝に対する糖尿病およびHMG-CoA還元酵素阻害薬の影響の検討	2型糖尿病を合併する高コレステロール血症・正常脂血症2型糖尿病・糖尿病非合併高コレステロール血症C型慢性肝炎	企業委託, 自主研究	疫学研究, その他
3	千葉市立海浜病院	2001	インターフェロン療法における宿主免疫状態と治療効果に関する研究	HIV感染患者	自主研究	疫学研究, その他
4	霧島リハビリテーションセンター	2001	エイズ発症を阻止する要因に関する研究(分組)	HIV感染患者	厚生労働省	疫学研究, その他
5	霧島リハビリテーションセンター	2002	循環器薬医療ネットワークにおける医療の質の評価に関する研究	循環器	厚生労働省	疫学研究
6	霧島リハビリテーションセンター	2002	上皮性卵巣癌に対するD治療法単独とsequential投与による併用療法	上皮性卵巣がん	自主研究	疫学研究
7	関西電力病院	2002	筋萎縮性側索硬化症の臨床病理学的研究	筋萎縮性側索硬化症	自主研究	疫学研究
8	関西電力病院	2002	免疫性神経疾患におけるステロイドの投与とサイトカインの動態	神経疾患	自主研究	疫学研究
9	国立病院九州循環器病センター	2000	副腎皮質ステロイドの間欠的投与によるアミロイド骨症の疼痛緩和作用について	透析患者	自主研究	疫学研究
10	国立病院九州循環器病センター	2001	高齢者における在宅医療の問題点	高齢患者	その他の公的研究費	疫学研究
11	国立病院九州循環器病センター	2003	慢性腎不全におけるペリカクター・ゼロ感染の診断法と除菌効果に関する検討	慢性腎不全患者	自主研究	疫学研究
12	国立病院九州循環器病センター		当院における過去3年間の細菌性肺炎及び肺結核の臨床的検討	呼吸器疾患患者	自主研究	疫学研究
13	東京都立神経病院		腹膜透析離脱理由にかんする研究	腹膜透析患者	その他の公的研究費	疫学研究
14	東京都立神経病院	2001	未破裂脳動脈瘤に関する予後調査(日本未破裂脳動脈瘤悉皆調査)	未破裂脳動脈瘤患者	厚生労働省	疫学研究
15	東京都立神経病院		成育医療における予防と治療管理に関する研究	気管支ぜんそく	厚生労働省	疫学研究
16	東京都立神経病院	2002	SLE(Systemic Lupus Erythematosus)の活動性、臓器障害を規制する要因に関する研究	SLE	文部科学省	疫学研究
17	神奈川県衛生看護専門学校付属病院	2001	細菌性髄膜炎のリスクファクターの調査	細菌性髄膜炎	自主研究	疫学研究
18	神奈川県衛生看護専門学校付属病院	2001	前立腺癌の内分泌治療に関する実態調査	前立腺癌	自主研究	疫学研究
19	神奈川県衛生看護専門学校付属病院	2002	原発性肝癌におけるβカテニン異常の機能的な意義	原発性肝癌	自主研究	疫学研究
20	神奈川県衛生看護専門学校付属病院	2002	川崎病の病態解明	川崎病	自主研究	疫学研究
21	神奈川県衛生看護専門学校付属病院	2002	限局性前立腺癌における根治的前立腺摘除術の病学的病期予測と術後再発予測因子の検討	前立腺癌	自主研究	疫学研究
22	神奈川県衛生看護専門学校付属病院	2002	子宮内膜症におけるインターロイキン18の生理的意義についての共同研究	子宮内膜症	自主研究	疫学研究
23	神奈川県衛生看護専門学校付属病院	2001	肝癌治療後のC型肝炎患者におけるインターフェロン治療の安全性と長期予後の改善の検討	肝癌	自主研究	疫学研究
24	神奈川県衛生看護専門学校付属病院	2001	「急性心筋梗塞における抗うつ病治療薬(選択的セロトニン再取り込み阻害薬)による二次予防効果に関する大規模調査研究」	急性心筋梗塞	自主研究	疫学研究
25	神奈川県衛生看護専門学校付属病院	2001	「急性心筋梗塞発症早期からのHMG-CoA還元酵素阻害薬投与による二次予防試験」	急性心筋梗塞	自主研究	疫学研究

26	神奈川県衛生看護専門学校付 属病院		全国におけるスモン検診	スモン	厚生労働省	疫学研究
27	神奈川県衛生看護専門学校付 属病院	2000	緑茶エキスによる大腸ポリープの再発予防介入試験	大腸ポリープの既往歴がある患者	企業委託	疫学研究
28	神奈川県衛生看護専門学校付 属病院	2001	未破裂脳動脈瘤に関する予後調査(日本未破裂脳動脈瘤症皆調査)	未破裂脳動脈瘤を有する患者	その他の公的研究費	疫学研究
29	神奈川県衛生看護専門学校付 属病院	2002	低リスク安定労作性狭心症に対する薬物療法とインターベンション療法の"短期予後"とコスト及び"長期予後"に関する無作為介入試験(J-SAPS study)	虚血性心疾患	その他の公的研究費	疫学研究
30	神奈川県衛生看護専門学校付 属病院	2000	乳幼児に対するインフルエンザワクチンの効果に関する研究	インフルエンザ	厚生労働省	疫学研究
31	神奈川県衛生看護専門学校付 属病院	2001	50歳未満の画像による乳がん検診の有効性に関する研究	若年者乳癌	厚生労働省	疫学研究
32	神奈川県衛生看護専門学校付 属病院	2002	高齢期の軽症うつ病を対象とする統合的地域介入プログラムの開発	うつ病	企業委託	疫学研究
33	JAKみづが連上都賀総合病院	2002	がん検診に関する効果的な推進手法の開発に関する検討	早期乳癌	自主研究	疫学研究
34	JAKみづが連上都賀総合病院	2002	東南アジア3国における消化器がんの宿主・環境要因の研究	消化器がん	不明	疫学研究
35	JAKみづが連上都賀総合病院	2002	インドにおける大腸がんの宿主・環境要因の研究	大腸がん	不明	疫学研究
36	JAKみづが連上都賀総合病院	2002	某地域住民人間ドック受診者を対象とした疫学的研究		不明	疫学研究
37	県西総合病院	2001	スモン患者のself-efficacy(II)他患者との比較	スモン	厚生労働省	疫学研究
38	県西総合病院	2001	スモン患者のストレス・コーピングに関する研究(III)	スモン	厚生労働省	疫学研究
39	松戸市立病院	2001	中国・四国地区におけるスモン患者の健康診断	スモン	厚生労働省	疫学研究
40	松戸市立病院	2001	神経難病患者のSelf-Efficacyに関する研究(II)	神経難病	厚生労働省	疫学研究
41	松戸市立病院	2001	肥満小児の検査異常の出現頻度について	肥満	自主研究	疫学研究
42	国立療養所下志津病院	2001	高尿酸血症を認めた小児肥満症の臨床的検討	肥満	自主研究	疫学研究
43	国立療養所下志津病院	2001	慢性炎症性脱髄性ポリニューロパチー(CIDP)に関する疫学的研究	慢性炎症性脱髄性ポリニューロパチー	厚生労働省	疫学研究
44	国立療養所下志津病院	2001	小児喘息における発作誘発因子の検討	喘息	自主研究	疫学研究
45	国立療養所下志津病院	2002	高齢者の寝たきりの原因の解明と予防に関する研究? 情報ネットワークを利用した介護保険特定疾病の症例データベースによる病態解析・治療法・介護技術についての研究?(厚生労働省長寿科学総合研究)	ALS, 脊髄小脳変性症	厚生労働省	疫学研究
46	国立療養所下志津病院	2002	岡山県内の超重症児の実態調査	重心児	自主研究	疫学研究
47	国立療養所下志津病院	2002	小児肥満症の診断基準による肥満症及び各診断基準の異常値の出現頻度	肥満	自主研究	疫学研究
48	国立療養所下志津病院	2002	小児肥満症の診断基準による肥満症及び各診断基準の異常値の出現頻度	肥満	自主研究	疫学研究
49	国立療養所下志津病院	2003	難治性てんかんデータバンクを用いた共同研究による疫学調査について?小児てんかんの岡山県における研究?	てんかん	自主研究	疫学研究
50	国立療養所下志津病院	2001	未破裂脳動脈瘤に関する予後調査(日本未破裂脳動脈瘤症皆調査)	脳動脈瘤	自主研究	疫学研究
51	国立療養所下志津病院	2002	限局性前立腺癌における根治的前立腺摘除術の病理学的病期予測と術後再発予測因子の検討	前立腺ガン	自主研究	疫学研究
52	国立療養所下志津病院	2002	前立腺癌患者の内分泌治療に関する実態調査	前立腺ガン	自主研究	疫学研究
53	国立療養所下志津病院	2002	同種末梢血幹細胞リンパエント調査	白血病	その他の公的研究費	疫学研究
54	国立療養所下志津病院	2003	我が国における頸動脈狭窄症の調査と適切な治療選択に関する研究	頸動脈狭窄症	自主研究	疫学研究
55	国立療養所下志津病院	2003	自傷・自殺企図患者の実態調査	自傷	自主研究	疫学研究

56	国立療養所下志津病院	2003	スタンチン製剤による心血管系への多面的作用に関する調査研究	動脈硬化	自主研究	疫学研究
57	国立療養所下志津病院	2003	頸部頸動脈狭窄症治療ガイドライン作成のための治療実態に関する研究	脳動脈狭窄症	自主研究	疫学研究
58	国立療養所下志津病院	2001	虚血性心疾患における心電図同期SPECT (QGS) 検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究	虚血性心疾患	その他の公的研究書	疫学研究
59	国立療養所下志津病院	2002	九州動脈硬化症予防研究	糖尿病・肥満・高血圧・高脂血症・内分沁	企業委託, 自主研究	疫学研究
60	国立療養所下志津病院	2001	Atherectomy for Restenosis in Stent Trial (ARIST)	ステント内再狭窄		疫学研究
61	国立療養所下志津病院	2001	高血圧症に伴う心血管系疾患の発症予防におけるアンギオテンシンII受容体拮抗薬とカルシウム拮抗薬の比較試験 (CASE-1)	高血圧症		疫学研究
62	新日鐵八幡記念病院	2001	冠動脈慢性完全閉塞の治療におけるPre-stent debulkingの有用性の検討 (DOCT)	慢性完全閉塞		疫学研究
63	杏雲堂病院	2002	急性心筋梗塞患者へのStent植込みにおけるPercu Surge Guard Wire Plus S systemの有用性及び安全性調査 (ASPARAGUS)			疫学研究
64	杏雲堂病院	2002	急性冠症候群発症患者におけるディスプレイプロロクト吸引システムの有用性に関する研究	急性冠症候群		疫学研究
65	杏雲堂病院	2002	虚血再灌流における心筋保護に関する大規模無作為薬物比較試験 (J-WIN)	急性心筋梗塞	厚生労働	疫学研究
66	杏雲堂病院	2002	動脈硬化性心疾患における炎症と凝血学的機序の関連	心疾患 人	厚生労働	疫学研究
67	杏雲堂病院	2002	難治性消化器疾患の疫学的研究・自己免疫性肝炎患者における抗肝細胞膜抗体	人 肝炎	厚生労働	疫学研究
68	杏雲堂病院	2002	マクロ, ファージ細胞死に対するスタチンの効果の検討	動脈硬化	厚生労働	疫学研究
69	杏雲堂病院	1999	Small Vesselsに対するRots Stentトライアル	冠状動脈狭窄	自主研究	疫学研究
70	杏雲堂病院	2000	Tissue-Metal Reaction In-Stent Study ステント再狭窄における金属過敏症の研究	冠動脈疾患	自主研究	疫学研究
71	川口工業総合病院	2000	Japanese Coronary Artery Disease Study 虚血性心疾患に対する薬物治療の疫学	冠動脈疾患	企業委託	疫学研究
72	川口工業総合病院	2000	アトラヒドピロオプテリン (BH4) 反応性高フェニールアラニン血症に対するアトラヒドピロオプテリン投与	高Phe血症	自主研究	疫学研究
73	川口工業総合病院	2001	早期胃癌内視鏡治療後の二次癌の発現頻度に関する研究	胃癌	自主研究	疫学研究
74	川口工業総合病院	2001	心房オーバードライブペーシング研究	冠動脈疾患	自主研究	疫学研究
75	川口工業総合病院	2001	各種疾患による冠動脈ドプラー血流計を用いた冠動脈血流測定	冠動脈疾患	自主研究	疫学研究
76	川口工業総合病院	2001	腎細胞癌根治切除例に対する天然型IFN-2術後補助療法に関する他施設共同	腎細胞癌	自主研究	疫学研究
77	川口工業総合病院	2001	前立腺癌内分泌療法に関する実態調査共同研究	前立腺癌	自主研究	疫学研究
78	川口工業総合病院	2001	帝王切開症例におけるペプシノゲン法及びヘリコバクター抗体検査の応用に関する研究		自主研究	疫学研究
79	川口工業総合病院	2002	胃癌検診におけるペプシノゲン法及びヘリコバクター抗体検査の応用に関する研究	胃癌	自主研究	疫学研究
80	川口工業総合病院	2002	セボフルラン麻酔後の悪心嘔吐の発生について		自主研究	疫学研究
81	川口工業総合病院	1000	出血発症成人もやもや病の治療指針に関する研究 - 厚生省特定疾患研究事業 (多施設共同研究) -	もやもや病	厚生労働省	疫学研究
82	川口工業総合病院	1000	「脳検診で見られる未破裂脳動脈瘤例の経過観察」	未破裂脳動脈瘤例	自主研究	疫学研究
83	川口工業総合病院	1998	脳主幹動脈閉鎖性病変による高次機能障害の病態と予防的治療に関する研究 (共同研究) について	脳梗塞	厚生労働省	疫学研究
84	井田眼科病院	2000	ウイリス動脈閉塞症の病因・病態に関する研究: Japan Adult Moyamoya (JAM) JAM (Supplement) Trial	ウイリス動脈閉塞症の病因・病態に関する研究: Japan Adult Moyamoya (JAM) JAM (Supplement) Trial	厚生労働省	疫学研究
85	井田眼科病院	2000	脳低体温療法の効果に関する研究	脳梗塞、クモ膜下出血	厚生労働省	疫学研究
86	藤枝市立総合病院	2000	脳卒中の一次予防、二次予防、病態及び治療に関する研究 - 無症候性脳梗塞の予後調査 -	無症候性脳梗塞	厚生労働省	疫学研究

87	藤枝市立総合病院	2002	脳主幹動脈閉塞による高次脳機能障害と予防的治療に関する研究(JET study) 一脳虚血軽症例登録事業	脳梗塞	厚生労働省	疫学研究
88	藤枝市立総合病院	2002	超急性期脳塞栓症における局所線溶療法に関する臨床研究	脳梗塞	厚生労働省	疫学研究
89	藤枝市立総合病院	2003	わが国における頸動脈狭窄病変の現状分析及びガイドライン作成に関する研究	頸動脈狭窄症	厚生労働省	疫学研究
90	藤枝市立総合病院	2001	地域特性からみた難病に対する医療・介護福祉提供体制に関する研究:東北地方のパーキンソン病重症患者をモデルにして	パーキンソン病	厚生労働省	疫学研究
91	藤枝市立総合病院	2000	未破裂脳動脈瘤に関する調査	未破裂脳動脈瘤		疫学研究
92	藤枝市立総合病院	2001	入院及び外来患者における低ナトリウム症、高カリウム症、低リン血症等の電解質異常の発生頻度ならびに発症機序の解明に関する研究	腎疾患等	厚生労働省	疫学研究
93	藤枝市立総合病院	2001	2型糖尿病入院患者におけるインスリン眠前投与の治療効果と肝機能障害発生の機序に関する研究	糖尿病	厚生労働省	疫学研究
94	藤枝市立総合病院	2001	大気汚染とがん、および喫煙と肺がんのリスクに関するコホート研究(変更申請)			疫学研究
95	藤枝市立総合病院	2001	中国江蘇省の中国人におけるライフスタイルと胃・食道がんリスクならびにピロリ感染に関する研究			疫学研究
96	宮城県立がんセンター	2001	日中韓共同研究による中国における消化器がんと乳がんに関する症例・対照研究			疫学研究
97	宮城県立がんセンター	2001	大阪府立成人病センターとの遺伝子多型共同研究			疫学研究
98	宮城県立がんセンター	2001	疾患の易罹患性に関わるSNPs等遺伝子多型の同定とその意義の解明に関する研究			疫学研究
99	宮城県立がんセンター	2001	日系ブラジル人での家族内ピロリ感染と感染要因			疫学研究
100	宮城県立がんセンター	2001	病院外来患者と一般住民との生活習慣特性比較に関する研究			疫学研究
101	宮城県立がんセンター	2001	胃がんの前がん病変と自然歴に関するコホート研究			疫学研究
102	宮城県立がんセンター	2001	白血病患者のリスクに関連する遺伝子多型と予後に関与する遺伝子多型の検討(JALSG(Japan Adult Leukemia Study Group)参加施設における白血病患者例と非がん症例を対象とした血液採集)			疫学研究
103	宮城県立がんセンター	2001	日系ブラジル人でのライフスタイルとピロリ感染に関する遺伝子多型			疫学研究
104	宮城県立がんセンター	2001	喫煙者に対する遺伝子多型結果説明による禁煙支援			疫学研究
105	宮城県立がんセンター	2002	がん予防と身体活動との関連に関する研究(予備調査)			疫学研究
106	宮城県立がんセンター	2002	肺がんの易罹患性に関わる遺伝子多型と生活習慣要因との交互作用の解明研究			疫学研究
107	宮城県立がんセンター	2000	J-CAD Study	虚血性心疾患	その他の公的研究費	疫学研究
108	宮城県立がんセンター	2002	N-SASBC02ホルモン療法低感受性、腋窩リンパ節転移陽性乳がん症例を対象とした術後化学療法ランダム化比較試験	ホルモン低感受性、腋窩リンパ節転移性乳がん患者	自主研究	疫学研究
109	宮城県立がんセンター	2002	大阪がん患者データベース研究会の臨床疫学研究への参加	癌患者	自主研究	疫学研究
110	宮城県立がんセンター	2002	前立腺癌患者の内分泌治療に関する実態調査	前立腺癌	自主研究	疫学研究
111	宮城県立がんセンター	2002	進行非小細胞肺癌に対するビフレピニン+ゲムスタビン+ドセタキセルの3剤化学療法とパクリタキセル+カルボプラチンの2剤化学療法との臨床第三相比較試験	肺癌	自主研究	疫学研究
112	宮城県立がんセンター	2002	尿路癌治療研究会 臨床試験	表在性膀胱癌	自主研究	疫学研究
113	宮城県立がんセンター	2002	大阪がん患者データベース構築とそれを活用した臨床疫学研究の推進に関する研究	胃がん・大腸がん	自主研究	疫学研究
114	宮城県立がんセンター	2002	切迫早産妊娠におけるビタミンD欠乏の解析	切迫早産	自主研究	疫学研究
115	宮城県立がんセンター	2002	川崎病の病態解明	川崎病	自主研究	疫学研究
116	宮城県立がんセンター	2002	低出生体重児におけるビタミンKと骨形成の関係	低出生体重児	自主研究	疫学研究
117	宮城県立がんセンター	2002	糖尿病の診断、治療に関する研究	糖尿病	自主研究	疫学研究
118	宮城県立がんセンター	1995	神経難病医療の問題点の検討	神経難病全般	厚生労働省	疫学研究

119	宮城県立がんセンター	2000	神経Sweet病の疫学調査	神経Sweet病、神経B shaget病	厚生労働 省	疫学研究
120	宮城県立がんセンター	2001	腫瘍切除例における手術単独群と手術後補助化学療法(ゲムシタピン単剤)	腫瘍	不明	疫学研究
121	宮城県立がんセンター	2002	マリア治療薬 保管使用(キニマックス、ニバキン、マロン、プラスモトリム-50 (錠)、プラスモトリム-200(座薬)、プリマキン)	マリア	厚生労働 省	疫学研究
122	宮城県立がんセンター	2002	切除不能進行・再発胃癌に対するバクリタキセル+5-フルロウラル第II相試験(多 施設共同研究)	切除不能進行再発胃 癌	不明	疫学研究
123	宮城県立がんセンター	2002	早期胃癌内視鏡治療後の二次癌の発生頻度に関する研究(多施設共同研究)	早期胃癌	不明	疫学研究
124	宮城県立がんセンター	2002	レジオネラ症集団感染事例の疫学調査	レジオネラ症	自主研究	疫学研究
125	宮城県立がんセンター	1999	脳主幹動脈閉塞性病変による高次脳機能の病態と予防的治療に関する研究	閉塞性脳血管障害	厚生労働	疫学研究
126	宮城県立がんセンター	2001	未破裂脳動脈瘤の予後調査に関する研究	未破裂脳動脈瘤	厚生労働	疫学研究
127	宮城県立がんセンター	2002	出血発症成人もやもや病に対する血行再建術の出血予防効果に関する研究	もやもや病	厚生労働	疫学研究
128	宮城県立がんセンター	2002	頸部頸動脈狭窄症治療ガイドライン作成のための治療実態に関する研究	頸動脈狭窄	厚生労働	疫学研究
129	宮城県立がんセンター	2001	J-ACCESS	虚血性心疾患	その他の公的 研究費	疫学研究
130	岡山県立岡山病院	2001	J-CAD	虚血性心疾患	自主研究	疫学研究
131	岡山県立岡山病院	2001	CASE-J	高血圧	企業委託	疫学研究
132	岡山県立岡山病院	2003	前立腺疾患発症における生活習慣と血中ホルモン値に関する研究	前立腺癌ならびに前 立腺肥大症	厚生労働 省	疫学研究
133	岡山県立岡山病院	2001	前立腺癌内分泌療法に関する治療実態調査共同研究	2001年1月以降に新規 に内分泌療法を開始 した全ての症例	その他の公的 研究費	疫学研究
134	岡山県立岡山病院	2001	未破裂脳動脈瘤に関する予後調査	全ての未破裂脳動脈 瘤を有する患者	その他の公的 研究費	疫学研究
135	市立池田病院	2002	MD-CT(マルチスライクターCT)による冠動脈評価	1.新規にCAG予定の 患者 2.coronary stent留置後follow up CAG予定患者	その他の公的 研究費	疫学研究
136	市立池田病院	2002	毛髪と爪によるメチル水銀曝露推定のための疫学調査	産婦人科を受診した 健康な成人	その他の公的 研究費	疫学研究
137	市立池田病院	2001	未破裂脳動脈瘤に関する予後調査	脳動脈瘤	その他の公的 研究費	疫学研究
138	市立池田病院	2002	潜在的アブリー病患者発見のためαカクシタターセ活性測定研究	アブリー病	不明	疫学研究
139	市立池田病院		「精神障害者が快適に安全に生活するためのインフラの整備に関する研究」一身体 合併症、アメンディ、身体的健康度とQOLについて一		厚生労働 省	疫学研究
140	市立池田病院	2002	統合失調症の多施設間前向き予後研究	統合失調症	厚生労働	疫学研究
141	市立池田病院	2002	慢性精神分裂病患者の服薬中断による再入院予防に向けた支援体制のありかた	統合失調症(精神分 裂病)	厚生労働	疫学研究
142	市立池田病院	2002	精神分裂病の慢性例に対する抗精神病薬の多剤併用と大量投与の有用性に関する 研究	統合失調症(精神分 裂病)	厚生労働 省	疫学研究
143	市立池田病院	2002	老年期痴呆の経時的診療マニュアル作成に関する研究	老年性痴呆	厚生労働	疫学研究
144	市立池田病院	2002	痴呆病棟において診療に携わる職種が老年期痴呆患者の精神症状・行動症候に 及ぼす影響に関する研究	老年性痴呆	厚生労働 省	疫学研究
145	市立池田病院	2003	社会的入院患者のニーズ調査について	統合失調症	その他の公的 研究費	疫学研究
146	市立池田病院	2002	前立腺癌内分泌療法に関する実態調査	前立腺癌	自主研究	疫学研究

147	市立池田病院	2000	虚血性心疾患に対する薬物療法の疫学調査	虚血性心疾患	自主研究	疫学研究
148	市立池田病院	2001	肺・腺癌地域集積性の喫煙以外の規定要因に関する分析疫学的研究	肺腺癌	自主研究	疫学研究
149	市立池田病院	2002	進行・再発乳癌に対するbiweekly-Docetaxelと5-DFURの併用科学療法における安全性と効果の検討	乳癌	自主研究	疫学研究
150	市立池田病院	2002	転移/再発乳癌に対するVookly Paclitaxel単剤至通投与量設定の臨床第I相試験	乳癌	自主研究	疫学研究
151	市立池田病院	2002	肺末梢組織培養における機能発現レベルの検討	肺癌	自主研究	疫学研究
152	市立池田病院	1989	先天異常モニタリングに関する研究	先天異常	厚生労働	疫学研究
153	医療法人財団 萩窪病院	2000	成人に達した血液疾患患児に関する多角的研究	血液疾患	厚生労働	疫学研究
154	医療法人財団 萩窪病院	2000	内分泌攪乱物質のヒトへの健康影響調査	先天異常	その他の公的研究費	疫学研究
155	医療法人財団 萩窪病院	2000	マウススクリーニングの見逃し等を予防するシステムの確立に関する研究	先天代謝異常	厚生労働	疫学研究
156	医療法人財団 萩窪病院	2001	歯科診察におけるC型肝炎の感染リスクの低減効果に関する総合研究	C型肝炎	厚生労働	疫学研究
157	医療法人財団 萩窪病院	2001	HIV感染者の医療体制に関する研究	HIV/AIDS	厚生労働	疫学研究
158	飯田市立病院	2001	遺伝性疾患の自然歴とトータルケアに関する研究	遺伝病	厚生労働	疫学研究
159	飯田市立病院	2001	成長ホルモン療法 of 長期治療効果に及ぼす諸因子	成長障害	企業委託	疫学研究
160	兵庫県立成人病センター	2002	胃癌・大腸癌患者を対象とした1-LV-5-FU療法における有効性と安全性に関する遺伝子発現パターンの検討	胃癌 大腸癌	文部科学省	遺伝子治療
161	兵庫県立成人病センター	2002	ヒト糖尿病性腎症(腎系球体硬化症)の発祥遺伝子を同定する研究	糖尿病性腎症	厚生労働省,文部科学省	遺伝子治療
162	兵庫県立成人病センター	2002	Fabry病に対する酵素補充療法の治療外治療	ファブリー病	厚生労働省	遺伝子治療
163	兵庫県立成人病センター	2001	健康人からの末梢血幹細胞採取について	成人T細胞白血病	自主研究	ヒト幹細胞,その他
164	兵庫県立成人病センター	2002	顆粒球コロニー刺激因子による心筋梗塞組織の再生医療	心筋梗塞	その他の公的研究費	ヒト幹細胞
165	兵庫県立成人病センター	2001	同種末梢血幹細胞移植のための健康人ドナーからの末梢血幹細胞の動員、採取	白血病	自主研究	ヒト幹細胞
166	兵庫県立成人病センター	2002	悪性リンパ腫に対するCHASE-MCEC, CHASE-LEED 無作為phase II 研究	悪性リンパ腫	自主研究	ヒト幹細胞
167	兵庫県立成人病センター	2002	中規模地方都市における若年者のクラミア感染と性行動に関する実態調査	クラミア感染症	自主研究	ヒト幹細胞
168	兵庫県立成人病センター	2002	ヒト胎児由来神経幹細胞の分離・培養とその生物科学的特性の研究	再生医療	厚生労働省,文部科学省	ヒト幹細胞
169	千葉県がんセンター	2001	小児急性リンパ性白血病の同種造血幹細胞移植例におけるGVHDとサイトカインに関する検討	難治性の小児急性リンパ性白血病	その他の公的研究費	ヒト幹細胞
170	千葉県がんセンター	2001	急性骨髄性白血病、骨髄移植後再発に対する同種末梢血幹細胞移植	白血病	自主研究	ヒト幹細胞
171	千葉県がんセンター	2001	癌の分子生物学的個性診断法の確立と臨床への応用展開に関する研究	消化器癌	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析,疫学研究
172	千葉県がんセンター	2002	スタチン製剤による心血管系への多面的作用に関する調査研究 (STACIN研究 PASS Study)	大動脈狭窄症	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析,疫学研究
173	千葉県がんセンター	2001	全国規模で構築された糖尿病性腎症データベース解析により腎不全進展抑制と治療指針作成のための研究 - 治療薬の反応性に関する生活習慣因子と遺伝子の解明 -	糖尿病性腎症	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析,疫学研究

174	千葉県がんセンター	2002	リンパ管腫発生に関わる遺伝子の同定及び治療作用に関する研究	小児リンパ管腫	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析, 疫学研究
175	千葉県がんセンター	2001	脳動脈瘤の遺伝子解析	脳動脈瘤	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析, 疫学研究
176	千葉県がんセンター	2001	筋萎縮性側索硬化症におけるCu、Zn?SOD遺伝子変異の研究	ALS	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析, その他
177	千葉県がんセンター	2000	高血圧性心肥大発症因子としての長鎖脂肪酸転送蛋白CD36遺伝子異常の意義	高血圧	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析, その他
178	千葉県がんセンター	2002	スタチン製剤による心血管系への多面的作用に関する調査研究	心房細動における脳卒中	その他の公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析, その他
179	千葉県がんセンター	2002	スタチン製剤による心血管系への多面的作用に関する調査研究	大動脈弁狭撃症	その他の公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析, その他
180	千葉県がんセンター	2003	婦人科腫瘍および関連病変における分子生物学的検討	婦人科腫瘍		ヒトゲノム・遺伝子解析, その他
181	千葉県がんセンター	2003	日本人及び小教民族における遺伝的多型マーカーの出現頻度と変異の研究			ヒトゲノム・遺伝子解析, その他
182	千葉県がんセンター	2001	CD遺伝子多型性に関する疫学的調査	循環器疾患	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
183	千葉県がんセンター	2001	神経および筋疾患に関連する遺伝子の検索に関する研究	神経および筋疾患	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
184	千葉県がんセンター	2001	「進行性腎障害の腎組織遺伝子の解析」または「進行性腎障害の責任遺伝子の解析」	進行性腎障害患者	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
185	千葉県がんセンター	2002	HNPCCの登録と遺伝子解析のプロジェクト	大腸がん	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
186	千葉県がんセンター	2002	難治性腎疾患抑制のための新たな指標作成とそれに基づく治療指針作成に関する研究	糖尿病性腎症	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析
187	宝塚市立病院		一本鎖DNA高次多型解析法による神経筋疾患の遺伝的診断	筋ジストロフィー	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析
188	宝塚市立病院		カルニチンサイクル異常症科学診断と分子生物学的研究	重症心身障害児	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析
189	宝塚市立病院	1999	厚生省がん克服10年戦略分野4「家族性大腸腺腫症患者に対する無作為割付発癌予防試験」への参加	家族性大腸腺腫症	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析
190	宝塚市立病院	1999	厚生省がん助成金11-21への参加、特に遺伝子診断について	家族性大腸腺腫症	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析
191	宝塚市立病院	2000	家族性大腸腺腫症の修飾遺伝子の検索	家族性大腸腺腫症	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
192	平塚市民病院	2000	ANCA測定法に関する検討及び、ANCA関連血管炎患者の遺伝子解析への参加	関節リウマチ血管炎	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析

193	平塚市民病院		網膜格子状変性の遺伝子解析			網膜格子状変性	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
194	医療法人 北関東循環器病院		緑内障関連(感受性)遺伝子の解明ならびに個々の患者の遺伝的背景の診断法の開発			緑内障	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
195	医療法人 北関東循環器病院	2002	HNPCC(遺伝性非ポリポーシス大腸がん)の登録と遺伝子解析研究プロジェクト第2次研究			遺伝性非ポリポーシス大腸がん	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析
196	医療法人 北関東循環器病院	2002	ヒト慢性閉塞性肺疾患の分子病態機序解明に関する研究			慢性閉塞性肺疾患	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
197	医療法人 北関東循環器病院		逆流性食道炎のPPI治療における薬剤代謝酵素の遺伝的多型の影響の検討			逆流性食道炎	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
198	埼玉県立ガンセンター		高齢者急性骨髄性白血病に対するset療法とindividualized療法の無作為比較試験			高齢者急性骨髄性白血病	その他公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
199	埼玉県立ガンセンター		マイクログリアによる精細胞の腫瘍化関連遺伝子発現プロファイル解析			精巣腫瘍	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
200	埼玉県立ガンセンター	2002	Upshaw-Schulman症候群患者の遺伝的素因に関する研究			Upshaw-Schulman症候群	その他公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
201	埼玉県立ガンセンター	2002	椎間板変性の遺伝子解析に関する研究			椎間板変性	その他公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
202	埼玉県立ガンセンター	2002	固形癌患者の核酸代謝酵素mRNA発現に関する母集団調査			胃癌 大腸癌	企業委託	ヒトゲノム・遺伝子解析
203	埼玉県立ガンセンター	2002	子宮内膜症の病理解明を目的とした罹患感受性遺伝子研究			子宮内膜症	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
204	埼玉県立ガンセンター	2001	閉経後女性に対する女性ホルモン補充療法の脂質、および糖代謝への影響			更年期障害 骨粗鬆症 高脂血症	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
205	埼玉県立ガンセンター	2002	ACE遺伝子の違いによりHRTの24時間自動血圧、腹部脂肪分布、頸動脈や心臓の壁の厚さや脂質糖代謝への影響をみる研究			更年期障害 骨粗鬆症	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
206	埼玉県立ガンセンター	2002	老年者に対するホルモン補充療法に関する総合的研究			更年期障害 骨粗鬆症	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析
207	埼玉県立ガンセンター	2001	がんの遺伝子診断及び基礎研究			がん	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
208	埼玉県立ガンセンター	2001	がんなどの生活習慣病に関する遺伝子解析を含む研究のための試料収集			生活習慣病	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
209	埼玉県立ガンセンター	2002	大腸癌におけるゲノムの不安定性に関する遺伝子解析研究			大腸癌	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
210	埼玉県立ガンセンター	2002	がんにおけるKuおよびその関連遺伝子の解析			大腸癌	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
211	埼玉県立ガンセンター	2002	肺癌早期診断の研究			肺癌	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析
212	埼玉県立ガンセンター	2002	難治固形癌術後再発症例に対するオーダーメイド化学療法の臨床試験			肺癌	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
213	埼玉県立ガンセンター	2002	白血病悪性リンパ腫、骨軟部腫瘍の染色体遺伝子分析と検体保存			白血病悪性リンパ腫 骨軟部腫瘍	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
214	埼玉県立ガンセンター	2001	「アルツハイマー病関連遺伝子の解析研究」の研究分担			アルツハイマー病	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
215	埼玉県立ガンセンター	2001	「急性心筋梗塞の発症素因の解明・予防に関する研究」			急性心筋梗塞	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
216	埼玉県立ガンセンター	2001	「21世紀型医療開拓推進研究事業 虚血・再灌流における心筋保護に関する大規模無作為薬効効果比較試験」			心筋梗塞	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析

217	埼玉県立ガンセンター	2001	文部省・レニミアム・プロジェクト「造血器悪性腫瘍の原因遺伝子の探索に関する遺伝子研究」	造血器悪性疾患	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
218	埼玉県立ガンセンター	2001	「進行非小細胞肺癌に対するビニルビンナゲムシタペンナドセタキセルの3剤化学療法とパクリタキセル＋カルボプラチンの2剤化学療法との臨床第Ⅲ相比較試験(JMTO JLC00-03)」における治療感受性や予後に関する遺伝子異変の研究 「縦隔リンパ節転移を有するⅢA期非小細胞肺癌に対する術前化学療法と術前同時併用化学放射線療法の第Ⅲ相比較試験」とその付随研究「肺癌の治療感受性や予後に関する遺伝子異変や腫瘍マーカー等の解析」 「慢性糸球体腎炎(IgA腎症)に関する遺伝子研究」	肺癌	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
219	埼玉県立ガンセンター	2001		肺癌	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
220	大阪府立病院	2002		IgA腎症	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
221	大阪府立病院	2002	「動脈硬化感受性、抵抗性遺伝子多型を用いた動脈硬化症発症リスク診断法の開発」	糖尿病、糖代謝異常	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
222	大阪府立病院	2002	「遺伝子多型解析による自己免疫疾患関連遺伝子の同定」	慢性関節リウマチ、全身性エリテマトーデス	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
223	大阪府立病院		心筋梗塞の罹患同胞対連鎖解析	心筋梗塞	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
224	大阪府立病院	2001	ゲノム解析による冠動脈疾患の遺伝子因子の同定	虚血性心疾患	その他の公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
225	大阪府立病院	2002	ゲノム多型解析による脳血管障害、冠動脈疾患、冠動脈形成術後再梗塞、糖尿病、特発性心室細動の疾患感受性遺伝子の同定	脳血管障害、虚血性心疾患、不整脈	その他の公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
226	大阪府立病院	2000	各種心疾患における遺伝子検査の実施について	各種心血管疾患	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
227	大阪府立病院	2000	Japanese Coronary Artery Disease Study (J-CAD Study)	冠動脈造影にて75%以上の有意狭窄を有する患者	その他の公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
228	大阪府立病院	2001	子宮内膜症病態解明を目的とした罹患同胞対連鎖及び患者対照群関連解析を用いた遺伝学的研究	子宮内膜症	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
229	大阪府立病院	2001	摂食障害の感受性遺伝子検索に関する研究	摂食障害患者同胞例とその家族	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
230	大阪府立病院	2001	早期胃癌内視鏡治療後の二次癌の発現頻度に関する研究	早期胃癌に対するEMR治療が行われたH.pylori陽性患者	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
231	大阪府立病院	2002	偽性低アルドステロン症(Ⅱ型)の遺伝子解析	偽性低アルドステロン症	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解析
232	大阪府立病院	2001	乳癌の遺伝子診療体系の確立:有効性、効率性の検証および生命倫理に基づく基盤整備	家族性乳癌	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
233	大阪府立病院	2001	インフルエンザ脳症と関連する遺伝子多型の検索	インフルエンザ脳症	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
234	大阪府立病院	2002	遺伝性神経筋変性疾患の遺伝子解析	脊髄小脳変性症、筋緊張性ジストロフィー等遺伝性神経筋変性	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
235	大阪府立病院	2002	脳梗塞、脳出血の疾患感受性遺伝子検索	脳梗塞、脳出血等脳血管出血	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
236	大阪府立病院		血管内皮細胞のNO生産に及ぼすACEIとATIR blockerの影響	高血圧症	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
237	大阪府立病院	2003	サルコイドーシスおよび関質性肺炎における疾患関連遺伝子の研究	サルコイドーシス	不明	ヒトゲノム・遺伝子解析

238	大阪府立病院	2003	てんかん(チャネル病)の原因遺伝子の同定と解析	チャネル病	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
239	大阪府立病院	2003	胃癌患者を対象としたドセタキセル単剤化学療法における有効性と安全性に関する遺伝子発現パターンおよびSNPSの検討	胃癌	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
240	大阪府立病院	2003	遺伝子発現プロファイルおよび遺伝子変異解析による消化管癌患者の治療感受性および予後予測に関する研究	消化管癌	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
241	大阪府立病院	2003	消化器疾患に関する遺伝子の変異および多型性の研究	消化器疾患	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
242	大阪府立病院	2003	正常前立腺解剖学的部位における遺伝子発現の差異と前立腺癌発生母地としての意義に関する研究	前立腺癌	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
243	大阪府立病院	2003	肺癌の病因、病態、進展、治療感受性に関わる解析研究	肺癌	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
244	大阪府立病院	2003	遺伝子多型解析による肺癌患者の治療薬感受性及び副作用予測に関する研究	肺癌	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
245	大阪府立病院	2003	反復流産の原因究明のための凝固・線溶系物質の遺伝子多型に関する研究	反復流産	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
246	大阪府立病院	2003	RP56976の週1回点滴静脈内投与方法における遺伝子解析研究	非小細胞癌	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
247	大阪府立病院	2003	婦人科腫瘍の遺伝子発現に関する研究	婦人科腫瘍	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
248	大阪府立病院	2003	慢性肝疾患における肝繊維化や発癌に関与した遺伝子群の遺伝子多型に関する研究	慢性肝疾患	不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
249	大阪府立病院	2003	ジアセパムの代謝に関連する遺伝子の遺伝子多型に関する研究		不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
250	大阪府立病院	2003	遺伝子発現プロファイルおよび遺伝子多型解析による肺癌患者の治療感受性および予後予測に関する研究		不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
251	大阪府立病院	2003	家族性遺伝性疾患の解析のための情報・検体の集積分配ネットワークに関する研究		不明	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
252	大阪府立病院	2001	病理学的にタウオパチー(皮質基底核変性症(CBD)、進行性核上性麻痺(PSP)、ピック病等)と診断された剖検脳からのタウ遺伝子等の解析	タウオパチー	自主研究	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
253	大阪府立病院	2001	DRPLAのCAG repeat数の違いによるポリグルタミン酸(IC2)免疫染色性の変化	脊髄小脳変性症	自主研究	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
254	大阪府立病院	2001	DRPLA脳におけるtransglutaminaseの変化	脊髄小脳変性症	自主研究	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
255	大阪府立病院	2002	Triplet Repeat病における神経障害機序に関する研究	Triplet Repeat病	自主研究	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
256	大阪府立病院	2002	プリオン病が疑われる剖検脳の生化学的、分子生物学的研究及び病理学的研究	プリオン病	自主研究	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
257	大阪府立病院	2002	プリオン病の早期診断に関する研究	プリオン病	自主研究	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
258	大阪府立病院	2002	慢性関節リウマチと気管支喘息のインターロイキン4領域における遺伝子多型に関する研究	関節リウマチ	厚生労働省	厚生労働省	ヒトゲノム・ 遺伝子解
259	大阪府立病院	2001	食道癌症例に対するシスプラチン感受性におけるDNA修復遺伝子ERC1の関与	食道がん	自主研究	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
260	国立療養所箱根病院	2001	肺癌の治療感受性や予後に関わる遺伝子異常や腫瘍マーカー等の解析	肺癌	自主研究	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
261	国立療養所箱根病院	2001	日本骨髄バンクを介した難治性血液疾患に対するHLA1座不一致非血縁ドナーからの造血幹細胞移植	白血病	自主研究	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解

262	国立療養所箱根病院	2001	骨髄非破壊的前処置を用いた造血器悪性疾患に対する造血幹細胞移植療法	白血病	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
263	国立療養所箱根病院	2001	新しい肥満の遺伝子診断の確立:4型メタノコルチン受容体遺伝子の解析を中心に	肥満	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
264	医療法人牧和会牧病院	2002	AG-1749 第II相二重盲検比較試験	胃潰瘍	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
265	医療法人牧和会牧病院	2002	C型慢性肝炎に対するリパゼリン/インターフェロン併用療法における治療効果予測因子探索を目的にした遺伝子多型および発現解析	肝炎	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
266	黒部市民病院	2002	毛髪・鼻・指節症候群の遺伝子診断	先天奇形症候群	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
267	黒部市民病院	2002	多内分泌腺腫瘍症I型及びその類縁疾患の原因遺伝子の変異解析	多内分泌腺腫瘍症	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
268	黒部市民病院	2002	I型糖尿病HLA遺伝子型解析	糖尿病	その他の公的 研究費	ヒトゲノム・ 遺伝子解
269	国立療養所鈴鹿病院	2003	臍帯血幹細胞の分化制御に関する研究	白血病	厚生労働 省	ヒトゲノム・ 遺伝子解
270	国立療養所鈴鹿病院	2001	腫瘍性骨軟化症症例における摘出組織を使った遺伝子発現や株化細胞の樹立	左腹壁皮下腫瘍が原因であった腫瘍性骨軟化症患者 肺癌	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
271	国立療養所鈴鹿病院	2001	肺癌の治療感受性や予後に関わる遺伝子異常の解析	肺癌	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
272	国立療養所鈴鹿病院		遺伝性非ポリポーシス大腸癌の遺伝子診断に関する研究	大腸がん	その他の公的 研究費	ヒトゲノム・ 遺伝子解
273	国立療養所鈴鹿病院	2002	睡眠障害と神経伝達物質受容体関連遺伝子多型との相関研究	睡眠障害		ヒトゲノム・ 遺伝子解
274	国立療養所鈴鹿病院	2002	SEREX法を用いた川崎病の抗原の分離分析	川崎病		ヒトゲノム・ 遺伝子解
275	国立療養所鈴鹿病院	2002	多趾症系における遺伝子連鎖解析	多趾症		ヒトゲノム・ 遺伝子解
276	国立療養所鈴鹿病院	2002	糖尿病及び糖尿病合併症に関する遺伝子多型解析	糖尿病及び糖尿病合併 併症		ヒトゲノム・ 遺伝子解
277	医療法人財団松原愛育会松原 病院	2003	小児肥満と肥満関連遺伝子多型の相関	小児肥満		ヒトゲノム・ 遺伝子解
278	岐阜県立岐阜病院	2000	部分切除肝組織を用いた薬物代謝酵素の多角的な研究		厚生労働 省	ヒトゲノム・ 遺伝子解
279	岐阜県立岐阜病院	2002	フックピロリジン系薬物の代謝酵素活性に基づいた至適投与設計(1)薬理遺伝学的検討	TS-1治療中の患者	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
280	岐阜県立岐阜病院	2002	血中潜在細胞の分子生物学的手法による検出とその結果に基づいた癌治療体系の構築	消化器癌	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
281	岐阜県立岐阜病院	2002	透析患者における脳卒中、心臓病の予防を目指した研究	新規の透析導入患者	不明	ヒトゲノム・ 遺伝子解
282	岐阜県立岐阜病院	2002	大腸癌、膵癌、食道癌特異的に高発現する癌抗原を用いた免疫療法に関する共同研究	大腸癌、膵癌、食道癌		ヒトゲノム・ 遺伝子解
283	岐阜県立岐阜病院	2001	肢帯型筋ジストロフィー及び遠位型筋ジストロフィーにおけるジスフェルリン遺伝子変異の検討	肢帯型筋ジストロフィー及び遠位型筋ジストロフィー	厚生労働 省、文部科 学省	ヒトゲノム・ 遺伝子解
284	岐阜県立岐阜病院	2001	Upshaw-Sohulman症候群患者の遺伝子素因に関する研究	先天性慢性反復性血 栓性血小板減少症	その他の公的 研究費	ヒトゲノム・ 遺伝子解

285	岐阜県立岐阜病院	2001	家族性ピック病患者の遺伝子意思の検索	ピック病	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
286	岐阜県立岐阜病院	2002	家族性副甲状腺機能低下症のカルシウムセンシング受容体の遺伝子解析	家族性副甲状腺機能 低下症	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
287	平鹿総合病院	2002	癌組織におけるWTTI遺伝子の発現と変異の解析	癌患者	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
288	平鹿総合病院	2002	造血器悪性腫瘍におけるWTTI遺伝子および関連遺伝子の発現およびこれからの 遺伝子産物に対する免疫応答の解析	造血器悪性腫瘍	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
289	平鹿総合病院	2002	メチレンテトラヒドロ葉酸還元酵素の遺伝子多型と血中および前房水中のホモシス テイン濃度の解析	糖尿病網膜症	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
290	特別医療法人中野こども病院	2003	消化器癌の生物学的特性「個性」の診断法の開発	消化器癌	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
291	特別医療法人中野こども病院	2003	造血器悪性疾患の腫瘍バンク設立と原因遺伝子の探索に関する研究	造血器悪性疾患	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
292	富山赤十字病院	2001	胃腫瘍、膵臓腫瘍、胆管腫瘍で発現する糖転移酵素遺伝子の末梢血での発現に ついての検討	胃腫瘍、膵臓腫瘍、胆 管腫瘍	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
293	富山赤十字病院	2002	DNAチップを用いた癌関連遺伝子の変化に関する研究	頭頸部腫瘍	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
294	富山赤十字病院	2000	神経・筋疾患の遺伝子診断及び遺伝学的研究	神経・筋疾患全般	厚生労働 省	ヒトゲノム・ 遺伝子解
295	富山赤十字病院	2001	骨粗鬆症発症関連遺伝子、喫煙・飲酒高感受性遺伝子の解析	骨粗鬆症	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
296	富山赤十字病院	2001	X連鎖性遺伝による網膜色素変性症を主とした遺伝子変異についての研究	網膜色素変性症	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
297	富山赤十字病院	2001	Y染色体特異的STR DYS385の遺伝子型判定		自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
298	東北厚生年金病院	2001	ヒト特異的mtDNA配列を指標とした人獣鑑別法の開発とその法医学的応用		自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
299	半田市立半田病院	2001	血痕検査の微量化に関する研究		自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
300	東北大学医学部附属病院	2002	Genotype1かつ高ウイルス量のC型慢性肝炎患者を対象としたSCH54031+Rib avirinの併用投与における宿主遺伝子の一塩基多型解析	C型慢性肝炎	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
301	東北大学医学部附属病院	2002	高アンドロゲン血症を伴う月経異常患者におけるSULT2A1遺伝子の遺伝子変異 の有無に関する研究	月経異常	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
302	東北大学医学部附属病院	2002	高血圧発症関連遺伝子群の解明	高血圧	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
303	東北大学医学部附属病院	2002	自己免疫性甲状腺疾患における甲状腺ペルオキシダーゼ遺伝子多様性の解析	自己免疫性甲状腺疾 患	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
304	東北大学医学部附属病院	2002	成人T細胞白血病(ATL)発症高危険群の同定-ATL発症予防をめざして	成人T細胞白血病	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
305	東北大学医学部附属病院	2002	先天性甲状腺機能低下症における甲状腺ペルオキシダーゼ遺伝子の解析	先天性甲状腺機能低 下症	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
306	東北大学医学部附属病院	2002	癌発症、癌悪性度、予後に関する遺伝的要因の解析	尿路上皮癌、前立腺 癌、腎臓癌	自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
307	東北大学医学部附属病院	2002	薬物投与前遺伝子診断(プロトンポンプインヒビター[PPI])に関わる代謝酵素、および 膜輸送蛋白質の遺伝子多型)		自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解
308	東北大学医学部附属病院	2002	薬物投与前遺伝子診断(塩酸イリナテカン[CPT-11])に関わる代謝酵素、および 膜輸送蛋白質の遺伝子多型)		自主研究	ヒトゲノム・ 遺伝子解

309	東北大学医学部附属病院	2001	悪性神経膠腫における遺伝子発現プロファイルと個別化療法の開発	悪性神経膠腫	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
310	東北大学医学部附属病院	2001	表在性膀胱癌の再発を予測するための遺伝子診断の有用性に関する多施設共同研究	膀胱癌	企業委託	ヒトゲノム・遺伝子解析
311	東北大学医学部附属病院	2001	男性不妊症の原因遺伝子の同定に関する研究	男子不妊症	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
312	東北大学医学部附属病院	2001	遺伝子多型解析を用いた尿路上皮癌に対する新たな治療法の開発、および治療期間中のQOLの向上を目的とする臨床研究	尿路上皮癌	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
313	東北大学医学部附属病院	2002	腎細胞癌におけるインターフェロンアルファ(IFN-α)治療効果予測因子探索を目的にしたインターフェロン関連遺伝子群の遺伝子多型解析	腎細胞癌	企業委託	ヒトゲノム・遺伝子解析
314	日本大学医学部	2002	遺伝子マーカーを用いた尿路上皮癌の個別化治療法に関する研究	尿路上皮癌	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
315	日本大学医学部	2002	虚血性心臓病の遺伝的多型解析とその意義の解明	心カテテ検査を実施し、虚血性心臓病の確定診断がつかない人	その他の公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
316	日本大学医学部	2001	前立腺癌の発生と進行に関わる遺伝子の解析	前立腺癌	その他の公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
317	日本大学医学部	2002	ALCLの多施設共同治療研究(ALCL99)	小児の非ホジキン悪性リンパ腫	その他の公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
318	特定医療法人大道会ポバース記念病院	2002	FK506をGVHD予防に用いた非遺伝母HLA抗原(NIMA)相補助的不一致血縁者間造血幹細胞移植に関する臨床第Ⅰ-Ⅱ相試験	小児白血病	その他の公的研究費	ヒトゲノム・遺伝子解析
319	特定医療法人大道会ポバース記念病院	2001	透析患者における薬物最適投与法の検討(薬物排泄トランスポーターP糖蛋白質の遺伝多型解析)	ジゴキシン服用中の透析患者	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
320	特定医療法人大道会ポバース記念病院	2002	糸球体腎炎の原因遺伝子の探索に関する研究	糸球体腎炎	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
321	特定医療法人大道会ポバース記念病院	2001	一企業労働者を対象とした高血圧及び肥満に関する遺伝子多型の調査		文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
322	東京共済病院	2002	小児期の原因不明な低血糖の病因に関する研究		自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
323	名古屋市立大学	2002	母子間免疫系細胞相互移動の遺伝子による証明と自己免疫成立の新解釈		文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解析
324	名古屋市立大学	2002	本態性高血圧患者におけるレニン、アンジオテンシン、アルドステロン系遺伝子多型と肥大形態の検討		文部科学省、自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
325	名古屋市立大学	2002	心血管疾患における性ホルモン受容体系遺伝子多型の検討		文部科学省、自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
326	名古屋市立大学	2001	家族性脳動脈瘤の遺伝解析	脳動脈瘤	不明	ヒトゲノム・遺伝子解析
327	名古屋市立大学	2002	小児白血病・悪性リンパ腫の遺伝子解析に関する研究	小児白血病 悪性リンパ腫	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解析
328	名古屋市立大学	2002	睡眠障害と神経伝達物質受容体関連遺伝子多型との相関研究	睡眠障害		ヒトゲノム・遺伝子解析
329	名古屋市立大学	2002	多趾症家系における遺伝子連鎖解析	多趾症		ヒトゲノム・遺伝子解析
330	名古屋市立大学	2002	糖尿病及び糖尿病合併症に関する遺伝子多型解析	糖尿病及び糖尿病合併症		ヒトゲノム・遺伝子解析
331	名古屋市立大学	2003	小児肥満と肥満関連遺伝子多型の相関	小児肥満		ヒトゲノム・遺伝子解析

332	名古屋市立大学	2002	原爆症に関する調査研究 原爆被爆者の固形がん発生に關与する遺伝子異常とその分子疫学研究	原爆症	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解
333	名古屋市立大学	2002	HNPOC(遺伝子性ポリポージス大腸がん)の登録と遺伝子解析プロジェクト第2次研究への参加	大腸癌	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解
334	名古屋市立大学	2001	白血病発症リスクに關与する遺伝子多型と予後に關する遺伝子多型の検討	白血病	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解
335	名古屋市立大学	2002	副作用回避目的での遺伝子検査	癌性疼痛	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解
336	名古屋市立大学	2002	遺伝子多様性モデル解析事業における糖尿病および代謝疾患の疾患感受性遺伝子の同定	糖尿病	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解
337	名古屋市立大学	2002	生活習慣病に關する遺伝子の研究	糖尿病	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解
338	名古屋市立大学	2000	遺伝子医療に伴う倫理的課題に關する研究	遺伝病	文部科学省	ヒトゲノム・遺伝子解
339	名古屋市立大学	2000	遺伝子カウんセリング体制の構築に關する研究	遺伝病	厚生労働省	ヒトゲノム・遺伝子解
340	名古屋市立大学	2002	lp36欠失症候群の分子生物学的解析	lp36欠失症候群	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解
341	名古屋市立大学	2002	Sotos症候群の分子細胞遺伝学的研究	Sotos症候群	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解
342	名古屋市立大学	2002	BACPACクローンをを用いた多発奇形症候群の診断に關する研究	奇形症候群	自主研究	ヒトゲノム・遺伝子解
343	名古屋市立大学	2002	高血圧症例における心血管系疾患の予防効果に關する調査	左記	自主研究	その他
344	名古屋市立大学	2002	JRA(若年性関節リウマチ)に対するハイペンの臨床効果	左記	自主研究	その他
345	名古屋市立大学	2003	大腸癌術前化学療法 5FU、レボホリナールカルシウム、5'-DFUR	左記	自主研究	その他
346	名古屋市立大学	2002	温浴、冷却の膀胱機能への影響	健康人脳卒中	厚生労働省	その他
347	名古屋市立大学		コンピュータ運動下肢機能評価装置の研究	脳卒中	厚生労働省	その他
348	名古屋市立大学		同化ホルモンの疼痛性筋力低下への効果(保 持用済み薬剤の研究)	脳卒中 その他	厚生労働省	その他
349	名古屋市立大学	2001	解離性大動脈瘤ステント療法	解離性大動脈瘤	自主研究	その他
350	名古屋市立大学	2002	サリドマイドによる多発性骨髄腫の治療	多発性骨髄腫	自主研究	その他
351	名古屋市立大学	2002	尿流動態機能検査からみた神経疾患の排尿障害	神経疾患	自主研究	その他
352	名古屋市立大学	2002	不随意運送疾患に対する定位脱術を安居確実にする術中電気刺激検査法の開発	不随意運動疾患	自主研究	その他
353	名古屋市立大学	2000	透析患者におけるループ利尿薬とサイアザイド併用による利尿効果	透析患者	自主研究	その他
354	名古屋市立大学	2000	血液透析前後におけるQTc dispersionの変動	透析患者	自主研究	その他
355	名古屋市立大学	2001	小児期ヘルペスウイルス感染症の診断と治療に關する検討	胃炎 消化性潰瘍	その他公的研究費	その他
356	名古屋市立大学	2002	小児期ヘルペスウイルス感染症の薬剤耐性に關する研究	胃炎 消化性潰瘍	その他公的研究費	その他
357	名古屋市立大学	2002	閉塞性動脈硬化症(ASO)のLDL吸着療法	高脂血症患者	自主研究	その他
358	名古屋市立大学	2002	透析低血圧症に対する低温透析の効果	透析患者	自主研究	その他
359	名古屋市立大学	2003	「イコサペンタエンサン」による常染色体優性遺伝多発性う胞腎の治療	のう胞腎を有する患者	厚生労働省	その他
360	名古屋市立大学		当院におけるエンドトキシン吸着施行症例の検討	菌血症患者	自主研究	その他
361	名古屋市立大学		Renoprotective effects of angiotensin antagonist Losartan, on proteinuria of chronic renal insufficiency	腎障害患者	企業委託	その他

362	名古屋市立大学		透析中のアルギニン(Arg)投与による学養改善効果に関する検討	透析患者	その他 研究費	その他
363	名古屋市立大学		内シヤンと造設による心機能に及ぼす影響		自主研究	その他
364	名古屋市立大学	2001	副鼻腔炎における副鼻腔自然開放処置の有用性	急性・慢性副鼻腔炎患	自主研究	その他
365	名古屋市立大学	2002	大腸癌手術患者に対するレボホリナート・5FU併用療法によるneoadjuvant療法の効果	治癒切除可能と考えら れたDukesC大腸癌症	企業委託	その他
366	名古屋市立大学	2001	癌のテロメア調節機構の解明とその臨床応用	肺癌 胃癌 大腸癌	その他 研究費	その他
367	名古屋市立大学	2002	癌における選択的スプライシングの解析とその臨床応用	肺癌 大腸癌	その他 研究費	その他
368	名古屋市立大学	2003	多発性骨髄腫患者へのサリドマイド投与	多発性骨髄腫	自主研究	その他
369	名古屋市立大学		アレルギー性炎症の発症機序	気管支ゼンソク	自主研究	その他
370	名古屋市立大学		食物アレルギーによるアトピー性皮膚炎発症におけるT細胞上接着分子の研究	気管支ゼンソク	自主研究	その他
371	名古屋市立大学		気管支ゼンソク発症予知	気管支ゼンソク	自主研究	その他
372	名古屋市立大学		乳児気管支ゼンソク急性増悪時治療に対するステロイド注射薬の効果に関する研	気管支ゼンソク	厚生労働	その他
373	名古屋市立大学		筋ジストロフィーにおける運動療法と機能予後に関する研究	筋ジストロフィー	自主研究	その他
374	名古屋市立大学		デュエンス型筋ジストロフィーの精神遅滞に関する研究	筋ジストロフィー	自主研究	その他
375	名古屋市立大学		神経筋疾患の遺伝カウセンシングに関する研究	筋ジストロフィー	自主研究	その他
376	名古屋市立大学		神経筋疾患の画像診断学的・臨床病理学的研究	筋ジストロフィー	厚生労働	その他
377	名古屋市立大学		cDNA/cRNA増幅システムを用いた微量資料の遺伝的発現解析	重症心身障害児	自主研究	その他
378	名古屋市立大学		重症心身障害児へのアロママッサージの効果	重症心身障害児	自主研究	その他
379	名古屋市立大学		長期入院患者の精神医学的評価	重症心身障害児	自主研究	その他
380	名古屋市立大学		重症心身障害の消化管機能に関する研究	重症心身障害児	厚生労働	その他
381	名古屋市立大学		細胞外マトリックス刺激によるグルココルチコイド受容体転写活性の制御機構	膠原病	自主研究	その他
382	名古屋市立大学		シェーグレン症候群患者の唾液腺間質性腎炎におけるTRAILを介するアポト	膠原病	自主研究	その他
383	名古屋市立大学		SPREX法による慢性関節リウマチの自己抗原の決定	膠原病	自主研究	その他
384	名古屋市立大学		膠原病間質性肺炎における肺T細胞のステロイド反応性分子の解析	膠原病	自主研究	その他
385	名古屋市立大学		膠原病の臓器病変とその治療に関する研究	膠原病	自主研究	その他
386	名古屋市立大学	2000	細胞増殖活性性に関する比較生物学的検索への参加	大腸癌	自主研究	その他
387	名古屋市立大学	2001	肝動脈塞栓術における塞栓物質の有効性の検討	肝癌	文部科学	その他
388	名古屋市立大学	2001	婦人科がんのマイクロサイト不安定性の遺伝子解析に関する研究	子宮癌	自主研究	その他
389	名古屋市立大学	2001	婦人科がんの発生・進展の分子機構解析に基づいた、新しい分子診断、治療法の開	子宮癌	厚生労働	その他
390	名古屋市立大学	2001	褥瘡治療の成績(皮膚科)	褥瘡患者	自主研究	その他
391	名古屋市立大学	2001	C型肝炎の治療成績(消化器内科)	C型肝炎	自主研究	その他
392	名古屋市立大学	2001	ソケイヘルニアの手術成績(外科)	ソケイヘルニア	自主研究	その他
393	名古屋市立大学	2001	胃ガンの手術治療成績(外科)	胃ガン	自主研究	その他
394	国立療養所南岡山病院	2001	花粉症治療の成績(耳鼻科)	花粉症	自主研究	その他
395	国立療養所南岡山病院	2001	虚血性心疾患の心カテ治療成績(循環器内科)	虚血性心疾患	自主研究	その他
396	国立療養所南岡山病院	2001	周産期合併症の治療成績(産婦人科)	周産期患者	自主研究	その他
397	国立療養所南岡山病院	2001	消化性潰瘍の内視鏡治療(消化器内科)	消化性潰瘍	厚生労働	その他
398	国立療養所南岡山病院	2001	人工膝関節手術の治療成績	人工膝関節手術患者	自主研究	その他
399	国立療養所南岡山病院	2001	前十字靭帯損傷の手術治療成績(整形外科)	前十字靭帯損傷	自主研究	その他